

## シラバス情報照会 照会画面

条件指定画面 結果一覧画面 照会画面

## シラバス情報

## 授業情報

授業コード	4151270000	開講キャンパス	五橋
授業開講年度	2023年度		
科目コード	5102129920	科目分類	専門科目
科目名称	原典講読 B		
科目英字名称	Reading of Original Texts B		
単位数	1.0		
履修期	後期授業	抽選対象	対象外
代表教員番号	8419369	シラバス投稿状況	投稿完了
担当者	秋葉 勉		
テーマ	アメリカ短編小説の読解と分析		
講義内容	アメリカの代表的な作家であるEudora Weltyの短編小説を読みながら、小説技法や批評論について学ぶ。また、小説の背後にあるアメリカの文化・歴史的背景についても紹介する。毎回、学生中心に分担を決めながら読み進めていく。英語で主に授業を展開するが、日本語も補助的に使用する。授業は対面で行う。		
達成目標	①英語を正確に読解できるようになる。 ②アメリカの小説、歴史、文化的背景が理解できるようになる。 ③英語で自分の意見を言えるようになる。 ④小説の分析方法を習得することができる。 ⑤内容を英語で簡単に説明できる。		
授業計画 第1回	【事前学修】知っているアメリカ人作家1人について調べる 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) アメリカ文学について、授業ガイダンス、有効的な英語学習法 【事後学修】アメリカ文学の特徴を簡単にまとめておく。		
授業計画 第2回	【事前学修】Eudora Welty について調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) 作家について、アメリカ文学の概略 【事後学修】作家について要点をまとめる。		
授業計画 第3回	【事前学修】作品の時代背景 について調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) 作品の時代背景、		
授業計画 第4回	【事前学修】Realismの文学上の定義について調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) Realismの定義と特徴、		
授業計画 第5回	【事前学修】symbol, imageの文学上の定義について調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) symbol, imageの定義。		
授業計画 第6回	【事前学修】p.2の単語・語句について調べる。metaphor, simileについて調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) metahor, simileの定義、		
授業計画 第7回	【事前学修】p.2にあるsymbol, imageについて調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答)		
授業計画 第8回	【事前学修】metaphorとsimileの文学上の定義について調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答) metaphor, image の定義・特徴、		
授業計画 第9回	【事前学修】作品中にあるmetaphor(simile)について調べる。 【授業内容】Warming-Up (英語による質疑応答)		

授業計画 第10回	【事前学修】 作品中にあるmetaphor(simile)について調べる。 【授業内容】 Warming-Up (英語による質疑応答)
授業計画 第11回	【事前学修】 前半の解釈の部分について調べ、自分の意見をまとめる。 【授業内容】 Warming-Up (英語による質疑応答) 作品前半部の問題点、
授業計画 第12回	【事前学修】 後半の解釈の部分について調べ、自分の意見をまとめる。 【授業内容】 Warming-Up (英語による質疑応答)
授業計画 第13回	【事前学修】 Webを利用してこの作品についての資料を調べる。 【授業内容】 Warming-Up (英語による質疑応答)
授業計画 第14回	【事前学修】 大学図書館、インターネットにおいてこの作品の資料(批評論文) を調べる。 【授業内容】 作品後半部の問題点、先行研究の分析。 【事後学修】 どのような研究分析が行われているかまとめる。
授業計画 第15回	【事前学修】 自分で選んだ批評についてまとめる。 【授業内容】 作品解釈に関するディスカッション、到達度確認のためのテスト 【事後学修】 文学作品の分析方法を整理すること。作品の内容と技法をまとめておく。
授業計画 第16回	
授業計画 第17回	
授業計画 第18回	
授業計画 第19回	
授業計画 第20回	
授業計画 第21回	
授業計画 第22回	
授業計画 第23回	
授業計画 第24回	
授業計画 第25回	
授業計画 第26回	
授業計画 第27回	
授業計画 第28回	
授業計画 第29回	
授業計画 第30回	
成績評価方法	manabaのレポート機能を使ってレポートを提出させて評価をする。 (1)課題・小テスト(複数回) : 主として達成目標①②③の達成度を測定。(15点) (2)確認テスト(1回) : 主として達成目標①②③④の達成度を測定。(配点60×1回=60点) (3)英語の質問への対応(5回) : 主として達成目標③⑤の達成度を測定。(配点2点×5回=10点) (4)受講態度・授業貢献度・積極性で最大15点。  ※各評価方法と評価基準・観点の詳細は開講時に説明。

学修に必要な準備	英和・英英辞典を準備すること。質問がある場合は教室内でも研究室でも可能。
関連して受講することが望ましい科目	英米文学、英米文学史
テキスト	開講時に指示する。
参考文献	必要に応じて指示する。
履修上の注意	①必ず予習をして授業に参加すること。 ②質問がある場合は教室内でも研究室でも可能。 ③授業は基本的に英語で行う。必要に応じて日本語を補助的に用いる。 ④常に英語で考える習慣と身に付けておくこと。 ⑤オフィスアワー、担当教員のアドレスを開講時に公開する。 ⑥授業の5分の1を超えて欠席した場合は、確認テストの受験資格を失う。
カリキュラム中での位置付け及び教育目標との関連	この科目とディプロマ・ポリシーとの関係については、学科の「カリキュラムマップ」を参照のこと。 【アクティブラーニング科目】 【科目ナンバリング】 A1-640-39-3R-3, A0-640-47-3R-3
添付ファイル1	説明1
添付ファイル2	説明2
添付ファイル3	説明3
添付ファイル4	説明4
添付ファイル5	説明5
関連URL1	
関連URL2	
関連URL3	

## 教室情報

項番	履修年度	開講期	曜時	使用開講期	教室
----	------	-----	----	-------	----

## カリキュラム情報

項番	学生区分	所属区分	学部	学科	専攻・コース	適用入学年度
1	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2015年度～2016年度
2	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2015年度～2018年度
3	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2017年度～2018年度
4	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2019年度～2019年度
5	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2019年度～2100年度
6	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2020年度～2100年度
7	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2015年度～2016年度
8	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2015年度～2018年度
9	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2017年度～2018年度
10	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2019年度～2019年度
11	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2019年度～2100年度
12	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2020年度～2100年度
13	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2015年度～2016年度
14	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2015年度～2018年度
15	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2017年度～2018年度
16	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2019年度～2019年度
17	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2019年度～2100年度
18	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2020年度～2100年度
19	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2015年度～2016年度
20	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2015年度～2018年度

21	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2017年度～2018年度
22	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2019年度～2019年度
23	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2019年度～2100年度
24	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2020年度～2100年度
25	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2015年度～2016年度
26	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2015年度～2018年度
27	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2017年度～2018年度
28	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2019年度～2019年度
29	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2019年度～2100年度
30	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2020年度～2100年度

[戻る\(X\)](#)

Copyright(C) TOHOKU GAKUIN All Rights Reserved.